

「ホワイト物流」推進運動

持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
石油資源開発株式会社	代表取締役社長 社長執行役員	岡田 秀一	東京都	鉱業	https://www.iapex.co.jp/

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

最終更新: 2019年9月27日

(取組方針)

・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。

(法令遵守への配慮)

・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。

(契約内容の明確化・遵守)

・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号	取組項目	取組内容
1	A ①	物流の改善提案と協力	取引先様や物流事業者様から、物流の生産性改善、運転者様の安全向上に向けた要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案します。
2	A ③	パレット等の活用	荷役時間の削減、指挟み等事故防止のためパレット等の活用をこれからも進めていきます。
3	A ④	発荷主からの入出荷情報等の事前提供	製品輸送においては、月次・週次の計画を物流事業者様に提供し、変更があればできるだけ早くに伝達できるように努めています。
4	A ⑦	運転以外の作業部分の分離	運転者様の作業範囲については物流事業者様と互いに了解のうえ決めています。附帯作業の合理化等について要請があった場合は、真摯に協議に応じます。
5	A ⑩	リードタイムの延長	輸送ルートやルート走行にかかる時間の目安は、物流業者様と互いに了解のうえ決めています。リードタイムの延長について要請があった場合は、真摯に協議に応じます。
6	A ⑪	高速道路の利用	輸送ルートを決めるにあたっては、高速道路の利用も考慮し、利用料を含めた運賃を、または利用料を別建てにすることを取り決めしています。
7	B ①	運送契約の書面化の推進	運送契約の書面化を行っています。
8	D ①	荷役作業時の安全対策	製品輸送に従事される方への安全講習、当社施設内で荷役作業に従事される方への入場者教育等を通じて、労働災害の発生防止に努めています。
9	D ②	異常気象時等の運行の中止・中断等	台風、豪雨、豪雪等の異常気象が発生した際やその発生が見込まれる際には、無理な運送依頼を行いません。また、運転者様の安全を確保するため、運行の中止・中断等が必要と物流事業者様が判断した場合は、その判断を尊重します。

PR欄	「必要なエネルギーを必要な人へ」。当社は、国産原油・天然ガスの探鉱・開発・生産のための資機材を現場に送る輸送、液化天然ガス(LNG)、国産原油等の製品の輸送を物流事業者様にお願いしています。
-----	---